

City Culture Contents

Book

※価格は税別。担当(み)。

大笑いした後、胸にじんときくる



「下妻物語ーヤンキーちゃん和ロリータちゃん」
嶽本野ばら著、小学館/1400円

嶽本野ばらの新境地、ココにあり的な突き抜け感を持つ本書。ロリータ服をこよなく愛する桃子と、ダサくて熱いヤンキー・イチゴ、2人の女子高生の青春物語で、とにかく、そのやりとりが最高。面白すぎて、クククッと笑わされればなしのハメに。人とはちょっと違っていても、自分の信じる道をまっすぐ突き進む2人の姿と、偽善じゃない友情には、胸がじ〜ん。*笑って泣ける。今年イチ押しの一冊!

「臨死体験」がテーマの小説…と聞いて、怪しい系の本と思っちゃいけません。未知なるゆえに興味の尽きないこのテーマの、科学的解明に奮闘するドクターを描いた、バリバリのエンターテインメント小説。ハリウッド映画並みのダイナミックな展開と、魅力的なキャラクターに引き込まれ、このボリュームも一気にクリア。感動的なラストには、*生きること、*死んでゆくこと、への勇気をきっと感じるはず。



「航路」(上)(下)
コニー・ウイリス著、大森望訳
ソニー・マガジズ/各1800円

あのテーマをハリウッド映画感覚で